金田一京助著「例解学習 国語辞典 編集のことば、 - 第9版ワイド版 - 」

小学館 2010年 11月 24日刊を読む

編集のことば

- 1.国語はわたしたち日本人のたからです。同じことばを使って、おたがいの心が通じ合えばこそ―― わたしもあなたも日本人だ ― という親しみもなつかしさもわいてくるのです。また、むかしの 遠い祖先とも、未来の世の子孫たちとも心のつながりを持てるのです。
- 2.このたいせつな国語をいかに正しく学ぶか、その手始めは小学校の国語学習です。また国語はすべての学科の基礎ともなります。国語を正しく話し、聞き、読み、書く能力と技術をしっかり身につけなければなりません。この辞典は、みなさんが楽しく能率的に学習を進め、知らず知らずのうちに「国語の力」をのばせるようにつくったものです。
- 3.この辞典の大きな特色の一つとして、ことばを生き生きとはたらく形でとらえました。そして、適切な用例をかならずつけて、文章の読解力と表現力をやしなうようにくふうしました。ことばはそれ一つだけを切りはなしては、その意味もはたらきもわかりにくいものです。たとえば「来る」の場合、ふつうの辞典では「来る」という形だけでしか引けませんが、この辞典では「来ない」「来ます」「来られる」「来い」というふうな見出しもつくり、ことばを生きてはたらく形でとらえています。したがって、いっそう引きやすくなったうえ、それぞれの形にともなった、ことばの正しい意味や使い方がわかります。
- 4.わたくしたちは、国語を愛することで、正しくすっきりした話し方をし、わかりよくうるおいのある文章を書いていきましょう。そのためにもみなさんは、この辞典をいつもそばに置いて使ってください。

[コメント]

金田一京助先生による名著、例解学習国語辞典の編集のことばは、日本語に対する愛情があふれている。子供たちに大切な日本語を伝えるために国語辞典の編集に力を注いで下さった。大人になっても十分に活用させて頂きたい。

- 2010年11月26日 林明夫記-